

令和4年度上越市・妙高市在宅医療・介護連携推進協議会

第2回市民啓発部会を開催しました



○8月19日（金）に第2回市民啓発部会をオンラインで開催しました。参加者は、部会メンバー7人と事務局3人でした。

○今回の議題

- （1）リーフレットの最終案の検討
 - （2）リーフレットの活用方法について
 - （3）今後のスケジュールについて
- 以上について、検討を行いました。

（1）リーフレットの最終案の検討
リーフレットの最終案を確認し、印刷を進めていくことになりました。

（2）リーフレットの活用方法について
リーフレット完成後の具体的な活用方法などについて意見交換を行いました。

各委員からは、

- ・医師会、薬剤師会、歯科医師会、栄養士会等を通じて協力をいただき、普及の場を設けるとともに、医院では必要とする家族に配布してもらえるといいのではないかな。
- ・認知症サポーター養成講座や、妙高市の介護予防サポーター養成講座、出前講座などでの活用。

- ・相続に関する窓口や成年後見制度に関する機関、弁護士、司法書士等へも配布し、取組を知ってもらうのはどうか。
- ・深く浸透させるためには、説明して配布した方がいい。そのためには、説明用の冊子やスライドのようなツールがあると趣旨の統一が図られてよい。
- ・リーフレットを作成した趣旨をスライド等で共有できるようにするとともに、漫画についてもスライド等にし、紙芝居のようにして音声も入れれば、より伝わりやすくなるのではないかな。
- ・作成したリーフレットやスライド等をインターネットからデータで取り出せるようにすると活用しやすくなる。

等の意見が出されました。

このため、本編及び作成趣旨についてのスライドの作成に向けて、取り組むことにしました。

また、3か年の最終年度であるため、評価を行うにあたり、次回の部会では、各委員がリーフレットを実際に活用した結果を持ち寄り、評価の取りまとめを行い、次年度以降の活動について検討することとしました。

（3）今後のスケジュール

リーフレットが完成次第、委員等へ配布し、活用を始めます。説明スライド等は、11月上旬を目安に完成を目指します。

第3回部会は令和5年1月下旬を予定し、各委員が、リーフレットを実際に活用した結果を持ち寄り、評価の取りまとめをおこない、次年度以降の活動について検討することとしました。